



たまがわっ子 ニユース

2025年(令和7年)
玉川小運動会特集号
季刊(年4回)発行

玉川地区
コミュニティスクール
発行 玉川地区コミュニティセンター内
Tel.0266-71-1605
Mail:tamagawa.bo@city.chino.lg.jp



令和7年6月1日(日)開催



ワクワクする未来へ。(6学年)

編集局から
掲載の本文および写真を玉川小学校より提供いただきました
関係者の皆様に御礼申し上げます。

運動会に向けて、練習を頑張っている子どもたちの姿をみるたびに心が動かされました。だからこそ、良い天気の中で運動会を行いたいと考え、延期させていただきました。そのことによつてご迷惑をおかけしたことがあったと思います。申し訳ありませんでした。しかし、皆様に見ていただいで、あたたかい拍手をもらうことで、多くの子が達成感を味わってくれたことがとても嬉しかったです。

運動会は、普段は感じるできない緊張感の中で自分の力を出しきること、これこそが貴重な経験です。人と比べるのではなく、大人になつてここぞという時に自分の力を発揮するためには、「自分なりに力を出しきる練習」が必要だと思つています。運動会はまさにその「人生に向けての練習」の場であつたと思います。

5月開催の運動会にあたり、保護者の皆様、PTA本部役員および委員の皆様、地域の皆様の多くのご理解とご協力をいただきました。改めて感謝申し上げます。

運動会開催に寄せて

玉川小学校長 小林俊男

◎今日運動会がありました。ぼくは応援団で大変でした。まず短距離走がありました。結果は三位でした。くやしかったです。組み体操までの間はほぼ全て応援しました。かなりつかれました。組み体操が始まったら、練習通りにやりました。のちのどんばんでは、親たちと一緒に楽しくやれました。最後の運動会存分に楽しめて、成功できたと思います。

◎練習では、ダンスと組み体操とリレーをしました。ダンスでは、休み時間に友達と練習をしたり、授業で時間いっぱいしつかりと練習をしたりして進めました。組み体操では一人技や補助倒立の練習をやりしました。自分ができる技は友達にアドバイスをしたりして、自分ができる練習をしました。一回もサボらず、休まずに一生懸命練習をやりしました。その他にも入退場の練習やダンスの移動練習、さらには家でも、大変な練習を乗り越えた運動会本番は、とても楽しくく後、運動会となると少しさみしいけれど、こんな最高の運動会で終われてよかったです。

◎運動会がありました。最初はどうかと思いましたが、練習の時よりももっと成果を出すことができて、思いがたていい倒立が本番では成功して、練習では一回しか成功していません。最後となるとなんだかさみしいと思います。ですがこの成功を糧にしようと思います。最後の運動会はとても楽しかったです！

六年生児童の感想から